

展示室1ab 象る－彫刻コレクションから

2024年4月16日(火)から9月8日(日)まで

○印は7月7日(日)まで展示

彫刻は金属、木、陶など様々な素材・技法によって作られ、象られた姿は具象的なものから抽象的なものまで多種多様です。

本展示は所蔵品の中から1960年代から現代までの彫刻作品を展示します。作家たちが生み出し、立ち上がらせたすがた・かたちをご覧ください。

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
ジャン・アルプ	1886-1966	○	紙おもちゃから	1960	ブロンズ
ほりうち まさかず 堀内 正和	1911-2001		三つ半の立方体	1979	ステンレス
あづま けんじろう 吾妻 兼治郎	1926-2016	○	MU-812	1981	ブロンズ
アルナルド・ポモドーロ	1926-	○	ディスコ	1982-83	ブロンズ
アウグスト・ペレッツ	1929-2000	○	大きなケンタウロスの胸像	1973-74	ブロンズ
ジュリアーノ・ヴァンジ	1931-2024	○	子供をつれた男 No.2	1974	ニッケル、銀、大理石、象牙
		○	海辺の男	1976	ブロンズ
いとう こうしょう 伊藤 公象	1932-		たなんめんたい ぐんせいぶつ 多軟面体シリーズー白い群生物ー	1986	陶
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	1937-2020	○	夜の番人	1980	銅、アルミニウム
こしみず すずむ 小清水 漸	1944-		作業台ー桐の枝ー	1979	つが きり 梲、桐
			作業台ーSpoonsー	1991	とち けやき かえて 栃、欒、楓、顔料、水
のむら ひとし 野村 仁	1945-2023	○	れいき 励起する真空	1990	ガラス、大理石
おおたけ ゆういち 大嶽 有一	1949-		Figure X VI	1984	鉄
			LES FIGURES – TÔLES	1986	鉄
あまの ひろお 天野 裕夫	1954-		せ みくら 背美鯨	1984	テラコッタ、ステンレス、石